

令和5年度認知症セミナー

認知症に寄り添う地域包括ケアの原点を再考する～新型コロナウイルス感染症を経験して～

次 第

日 時：令和5年7月19日9:45～12:30

場 所：広島県医師会館201会議室

(広島市東区二葉の里3-2-3)

開催方法：会場参集形式及びオンライン形式

時間		内容
9:45～	5分	【開会挨拶】 中国四国厚生局
9:50～	60分	【基調講演】 「新型コロナウイルス5類移行を経て認知症支援を振り返る」 広島大学大学院医系科学研究科 特任教授 石井 伸弥 氏
10:50～	5分	休憩
10:55～	20分	【事例発表】 「地域における感染拡大を経験し感じた大切なこと～在宅生活を支え地域を守るために正しく理解し正しく恐れる～」 岡崎医院居宅介護支援事業所 介護支援専門員 岡崎 薫 氏
11:15～	75分	【パネルディスカッション】 「新型コロナウイルス感染症をそれぞれの立場から振り返り認知症に寄り添う地域包括ケアの原点を再考する」 <座長> 広島大学大学院医系科学研究科 特任教授 石井 伸弥 氏 <パネリスト> 岡崎医院居宅介護支援事業所 介護支援専門員 岡崎 薫 氏 広島市西部認知症疾患医療センター 看護師 岡田 眞理 氏 広島市口田地域包括支援センター センター長 元廣 緑 氏
12:30		【閉会】

<資料>

(1)	次第	
(2)	基調講演資料	広島大学大学院医系科学研究科 特任教授 石井氏資料 「新型コロナウイルス 5類移行を経て認知症支援を振り返る」
(3)	事例発表資料	岡崎医院居宅介護支援事業所 岡崎氏 使用資料 「地域における感染拡大を経験し感じた大切なこと～在宅生活を支え地域を守るために正しく理解し正しく恐れる～」
(4)	パネルディスカッション資料1	広島市西部認知症疾患医療センター 岡田氏資料 「コロナを経験して～地域活動の立場から～」
(5)	パネルディスカッション資料2	広島市口田地域包括支援センター 元廣氏資料 「認知症に寄り添う地域包括ケアの原点を再考する～新型コロナウイルス感染症を経験して～」